

平成24年度第2回新潟大学東京事務所「Evening Seminar & Communication Salon」
3. 11の東日本大震災で、原発の再稼働が出来なく、節電対策が問われる中、新潟大の見える化推進で意識改革事例とその支援ツールをテーマに取り上げる

開催日時：平成24年11月16日（金）18：15～20：40
場所：講演はCIC東京国際会議室定員80名、交流会は508号室



1. 講演の部 18：15～19：30

テーマ 「3. 11の東日本大震災から節電への取り組み」

(1) 「新潟大学の見える化推進による意識改革ー前年比23%の削減その実態ー」18:20

講師：高野 晃宏 新潟大学 施設管理部施設保全課長

(2) 「知的生産性を考慮した持続可能な節電

ーアズビル(株)自社ビルの取り組み事例ー」18:35

講師：総田 長生 (カセダ チョウセイ)

アズビル株式会社 技術開発本部 グループマネージャー

【概要】

オフィスビルなどでの節電の取り組みを継続するためには、その建物の居住者の理解、協力や、居住者の知的生産性をなるべく犠牲にしないような取り組みが重要だと考えています。

本講演では、建物居住者の知的生産性を考慮した節電の取り組み事例として、2011年度より実施している弊社の自社ビルでの事例を紹介します。

今後のみなさまの節電の取り組みに、少しでもお役立ちできれば幸いです。

【講師の略歴】

1994年3月 東京工業大学理工学研究科修士課程修了

同年4月 山武ハネウエル株式会社（現・アズビル株式会社）入社

入社当初より、全社R&D部署に所属

現在、同社 技術開発本部 基幹技術開発部コントロール技術

グループマネージャーとして、空調制御、プロセス制御に関わる研究分野を担当

2. 交流会の部 19：40～20：40

講師を囲み質問・提言、出席者相互の交流などビールを飲みながら活発なる会員活動を行なう会合であります。

【講演の部】は事前登録で何方でも参加できます。（参加費無料）受付順で定員（80名）になり次第締め切り。

【交流会の部】はクラブ会員限定で、事前登録制であります。（参加費2,000円）当日、クラブ会員への入会も可能。

正会員：法人（入会金10,000円、年会費10,000円）、

個人（入会金1,000円、年会費1,000円）

【参加お申込み先】

新潟大学東京事務所 TEL&FAX:03-5440-9081 E-mail: tokyo-office@adm.niigata-u.ac.jp

〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 CIC東京(キャンパス・イノベーションセンター東京)611号室

参加申し込み用紙は HP: http://www.niigata-u.ac.jp/tokyooffice/10_news_h23/23-11evening.html

からダウンロードしてお申し込み下さい。